



平成 29 年 7 月 31 日

各 位

会社名 日本通運株式会社
代表者名 代表取締役社長 齋藤 充
(コード番号 9062 東証第 1 部)
問合せ先責任者 財務部長 大槻 秀史
(TEL 03-6251-1111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 5 月 9 日に公表した平成 30 年 3 月期の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成 30 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (百万円未満切捨て)
(平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A) (平成 29 年 5 月 9 日公表)	百万円 945,000	百万円 29,000	百万円 31,000	百万円 19,000	円 銭 19.79
今回修正予想 (B)	961,000	31,000	33,000	20,000	20.83
増 減 額 (B - A)	16,000	2,000	2,000	1,000	
増 減 率 (%)	1.7	6.9	6.5	5.3	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	909,278	24,452	28,163	18,292	18.36

(2) 平成 30 年 3 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想数値の修正 (百万円未満切捨て)
(平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A) (平成 29 年 5 月 9 日公表)	百万円 522,000	百万円 15,500	百万円 18,500	百万円 12,500	円 銭 13.02
今回修正予想 (B)	529,000	17,000	20,500	14,000	14.58
増 減 額 (B - A)	7,000	1,500	2,000	1,500	
増 減 率 (%)	1.3	9.7	10.8	12.0	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	510,581	12,958	16,011	13,080	13.13

(3) 平成30年3月期通期 連結業績予想数値の修正

(百万円未満切捨て)

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成29年5月9日公表)	百万円 1,930,000	百万円 67,000	百万円 70,000	百万円 42,000	円 銭 ※ 437.44
今回修正予想(B)	1,940,000	67,000	70,000	42,000	※ 437.43
増減額(B-A)	10,000	—	—	—	
増減率(%)	0.5	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	1,864,301	57,431	63,806	36,454	37.13

(4) 平成30年3月期通期 個別業績予想数値の修正

(百万円未満切捨て)

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成29年5月9日公表)	百万円 1,060,000	百万円 37,000	百万円 42,000	百万円 27,000	円 銭 ※ 281.21
今回修正予想(B)	1,070,000	37,500	43,000	28,000	※ 291.62
増減額(B-A)	10,000	500	1,000	1,000	
増減率(%)	0.9	1.4	2.4	3.7	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	1,043,756	30,116	37,731	28,629	29.16

※当社は、平成29年6月29日開催の第111回定時株主総会において、平成29年10月1日を効力発生日とする株式併合に関する議案が承認可決され、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたします。これに伴い、平成30年3月期通期の業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。

2. 業績予想修正の理由

国内貨物につきましては、個人消費の伸び悩み等から、依然として荷動きに力強さを欠くものの、航空運送を中心とした国際貨物の輸送需要が堅調に推移していること等により、第2四半期累計および通期の業績予想が、前回発表予想を上回ることが見込まれますので、業績予想数値を修正いたしました。

なお、通期における連結の営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、利用運送費、外注費の仕入単価の動向や海外情勢等の不確実性の高まり等を勘案し、予想数値を据え置きといたしました。

(業績予想に関する注意事項)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて判断し作成したものであり、リスクや不確定要素を含んでおり、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以上